

高坂丘陵みどりの会 打合せ議事録（全体会議）

日時 令和5年9月30日（土）10:00～12:00

場所 高坂丘陵市民活動センター 和室大広間

出席 21名参加

議題

ア. 2023 ナラ枯れ現地調査について

- ・調査結果の速報
- ・市民の森の状況

イ. 文化祭会場の準備・後片付け及びその要員割振り

会議終了後、慰労会を開催

1. 門馬代表のご挨拶

2. 2023 ナラ枯れ現地調査について 桜井さんから説明

今年度の防除活動結果（速報）

捕獲数 827604 頭

- ・一覧表 チーム別捕獲数

トラップ1基あたりの捕獲数 平均では取説の5000頭/基に達している。

予想を超える発生数、猛暑による過酷な作業

穿入生存木が生き延びるのか？ 穿入ダメージに加え、長期の猛暑の影響も懸念。

- ・グラフ 緑の会ホームページの新着情報に公開済み

① 立ち枯れ 102本

② 穿入木が全体の40% 松風公園、緑地、千年谷はほぼ穿入されている。

ちご沢はこれからピーク？

昨年の調査木 ほとんどは生き延びている。

- ・情報交換

穿入されている木から来年大量発生する。

生存木がタンニンを出しているとすれば、他地区への拡散は懸念される。

マスアタック時期以外も9月くらいまで捕獲作業が必要では？

KMCを設置した木の立ち枯れが起きている。

アルコールの誘引作用はある。

トラップを増やすか？ 絞るか？ 現状維持か？

今年の設定数は「市民の森保全クラブ」と同等としたが、結果的には少なかった？

対象木本数に対する比較では当会のトラップ設置密度は約半分

とはいえ、当会でトラップを増やすのは労力的に無理。

※ 市民の森保全クラブの情報は、後段に記載あり

実感として、発生数が桁違い

ちご沢は他地区に比べて雑木林に近い。

地区ごとに状況が異なり、各々適した対応を今後検討

高坂丘陵みどりの会 打合せ議事録（全体会議）

3. 文化祭の件 要員割り振り（ホワイトボードに書き込みで割り振り）
- ・ 11/9(木) 会場準備 業者による備品搬入と備品移動（各チーム1名）
10：30～11：30 鈴木、遠田、門馬、斎藤、近藤
 - ・ 11/10(金) 会場準備 備品配置、作品搬入、発表リハーサル（各チーム2名）
9：00～11：00 松崎、遠田（鶴岡）、門馬、中村（桜井）、猪森、津野
 - ・ 11/11(土) 展示内容説明（午前2名、午後2名）
AM 8：30～12：30 後藤鋼星、黒田、斎藤
PM 12：30～16：30 熊沢、森
 - ・ 11/12(日) 展示内容説明、備品片付け、作品搬出清掃（午前2名、各チーム2名）
AM 8：30～12：00 高井、石川、中村
PM 12：00～片づけ 加藤、遠田、門馬、森、安東、堂ノ下、宮嶋

4. 調査報告書の作成

各リーダーに各チームの報告書作成を依頼中。

5. 他団体情報

「市民の森保全クラブ」

枯死木 51本（半減）

対象木本数 1284本（当会 2480本）

トラップ数 55基（当会 58基）

捕獲数 150万頭 マスアタック時期以外も捕獲を継続（当会 約82万頭）

設置木 55本 トラップメンテは楽との感想 8人で1.5時間

（当会は29人となっており、感想にも大きな違いがある）

イベントにて詳細の発表予定あり。

産業・環境フェスタ（10/14 松山市民活動センター）

自然ふれあいウォーキング（10/21 市民の森 ただし有料）

6. その他 意見交換

- ・ 猛暑対策 現地調査の時期は 暑さが緩和される次期にしては。
豪雨でフラスが流され判別困難を想定して早めにしたが、裏目だった。
- ・ 来年も同様の対応をするのか？
労力に見合った効率的な方法はないものか。
エリアの絞り込み 優先木考慮、崖部などはあきらめる。
石灰水の試用。
回収ペース見直し（捕獲ビン満杯まで）
5年で終息と考えると、半ばを過ぎた現時点では現状方法の改善が現実的。
- ・ 比企の道など分担外のナラ枯れ木 事務局で調査のみ実施している。

高坂丘陵みどりの会 打合せ議事録（全体会議）

7. 次回以降の全体会議予定

10 月度の『全体会議』は中止とします。

その代わり『リーダー会議』を開催致します。

日時：10/19(木)10:00～12:00 センター1F ミーティングルーム

追って、詳細はご案内いたします。

以上